

## 令和 6 年 10 月定例記者会見 市長原稿要旨

まずはじめに、「龍ヶ崎市総合防災訓練 2024 IN 長山地区」の情報提供です。

令和 6 年 11 月 17 日(日曜日)に開催される「龍ヶ崎市総合防災訓練 2024 IN 長山地区」は、龍ヶ崎市役所附属棟会議室および、市立長山小学校を会場に、地震を想定した実践型防災訓練として実施します。

今年に入り、震度 6 以上の地震が頻発しており、元旦に発生した能登半島地震のほかにも、愛媛県や高知県、宮崎県でも震度 6 弱を観測しています。

加えて、豪雨や台風による被害も深刻化しており、9 月の豪雨では能登半島で河川氾濫や土砂崩れが発生しました。

自然災害はいつどこで起こるか分かりません。このため、本市では市民の防災意識を高め、災害時に迅速な対応ができるよう、市と地域が一体となった訓練を開催するものです。

訓練内容には、地震発生後の初動対応として「安否確認訓練」や「現地災害対応訓練」、避難所設営訓練などが含まれ、最後には龍ヶ崎消防署の高度救助隊による「救出訓練」を実施します。

ぜひ、実際の訓練の様子をご確認いただき、防災意識向上に向けた取り組みを広く知っていただければ幸いです。

次に、「龍ヶ崎産業祭いがっぺ市」および「第 8 回全国コロッケフェスティバル」に関する情報提供です。

11月23日(土曜日)と24日(日曜日)に、「龍ヶ崎産業祭いがっぺ市」および「第8回全国コロッケフェスティバル」が龍ヶ崎市役所北側駐車場で開催されます。

まず、11月23日(土曜日)開催の「龍ヶ崎産業祭いがっぺ市」では、市内事業者や商工会がブースを設け、事業PRや体験コーナーを展開します。

物産品や飲食物の販売も行われ、地元企業の魅力を多くの方に知っていただける機会となっておりますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

翌日の11月24日(日曜日)には、「第8回全国コロッケフェスティバル」が開催され、全国から集まった29店舗の「ご当地コロッケ」が出店されます。

来場者の投票で「ご当地コロッケ日本一」が決定されるほか、地元高校生と連携したクイズ大会なども予定されています。

また、当日は市内のコミュニティバス全便が無料となり、臨時駐車場から会場への無料送迎バスも運行されますので、会場にお越しの際は、公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。

「コロッケのまち・龍ヶ崎」を堪能していただけるよう、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

最後に、龍ヶ崎市駅東口駅前ロータリーにおける交通事故抑制に向けた、社会実験に関する情報提供です。

JR 龍ヶ崎市駅東口駅前ロータリーにおける交通事故の急増を受け、市では事故抑制に向けた社会実験を、令和6年11月30日(土曜日)から実施します。

令和4年度に8件だった交通事故が、令和5年度には29件と3.6倍に増加し、その大半が車両同士の接触事故でした。特に駅舎前での発生が目立ち、無理な車線変更や、横2列・3列にわたる駐停車が事故増加の一因と考えられています。

この問題に対応するため、茨城県ハイヤー・タクシー協会や路線バスを運営している企業などの関係機関と協議を重ね、対策の検討を続けてまいりました。

今回の社会実験では、検討結果を受け、駅舎前の車線上にラバーポールを設置し、運転マナーの改善を図る予定です。

また、東口ロータリー内には特定の乗降所が設けられていないため、タクシープールを縮小し、仮設乗降所を設置します。これにより、安全性向上の効果を観察しつつ、社会実験期間中の通行方法も一部変更されます。

その他の対策としては、啓発看板の設置や、事故抑制効果を確認するためのカメラ設置、混雑時の交通誘導員の配置も行います。また、社会実験とあわせて市民アンケートも実施し、東口ロータリーの利用実態や実験の効果を評価します。

本実験は、市民の皆さまが安全かつ快適に利用できる交通環境を整備するための重要な取り組みとなりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、報道機関の皆さまにおかれましては、周知のご協力をお願いいたします。

以上が、私からの情報提供となります。